

事業名：花き・野菜栽培技術指導センター管理運営事業

農業振興課 農畜産係

政策	02 明日につながる産業の振興							
施策	01 都市型農業の推進							
基本事業	02 生産性の高い農業経営の確立							
開始年度	—	終了年度	—	実施計画 事業認定	非対象	会計区分	一般会計	補助金

事務事業の目的と成果

対象（誰、何に対して事業を行うのか）

江別市花き・野菜栽培技術指導センター

手段（事務事業の内容、やり方）

施設の運営管理を指定管理者に委託する。

意図（この事業によって対象をどのような状態にしたいのか）

施設の維持管理運営を適切に行い、花き・野菜の生産振興の拠点機能を発揮させる。

指標・事業費の推移

区分		単位	23年度実績	24年度実績	25年度実績	26年度当初
対象指標1	施設数	施設	1	1	1	1
対象指標2						
活動指標1	指定管理委託料	千円	9,441	9,481	9,508	9,662
活動指標2						
成果指標1	管理運営上の不具合件数	件	0	0	0	0
成果指標2						
事業費(A)		千円	10,344	10,363	9,805	9,662
正職員人件費(B)		千円	3,612	3,607	3,516	2,347
総事業費(A+B)		千円	13,956	13,970	13,321	12,009

	事業内容（主なもの）	費用内訳（主なもの）
25年度	江別市花き・野菜栽培技術指導センターの運営・管理	委託料9,508千円

事業を取り巻く環境変化	
事業開始背景	
花き栽培に適した気象条件や流通条件を活かした特色ある都市近郊型農業を目指して花きの研究開発、実証展示の拠点として設置した。	
事業を取り巻く環境変化	
18年度より指定管理者制度を導入。 また、さらなる農業の振興を図るため、花きだけでなく野菜の育苗事業にも取り組み、当市の農業生産基盤として欠かせない拠点となっていることから、施設名称を江別市花き・野菜栽培技術指導センターに変更した。	

平成25年度の実績による担当課の評価（平成26年度7月時点）	
(1) 税金を使って達成する目的（対象と意図）ですか？市の役割や守備範囲にあった目的ですか？	
<input checked="" type="checkbox"/> 妥当である <input type="checkbox"/> 妥当性が低い	理由根拠 平成18年度より指定管理者制度を導入し、指定管理料を支出していることにより、円滑な管理運営がなされている。
(2) 上位の基本事業への貢献度は大きいですか？	
<input checked="" type="checkbox"/> 貢献度大きい <input type="checkbox"/> 貢献度ふつう <input type="checkbox"/> 貢献度小さい <input type="checkbox"/> 基礎的事務事業	理由根拠 平成18年度より指定管理者制度を導入し、民間活力をフルに発揮することにより、安定的に花き・野菜苗の供給を行っている。
(3) 計画どおりに成果は上がっていますか？計画どおりに成果がでている理由、でていない理由は何ですか？	
<input checked="" type="checkbox"/> 上がっている <input type="checkbox"/> どちらかといえば上がっている <input type="checkbox"/> 上がらない	理由根拠 上記により、野菜の生産振興の拠点としての施設機能が発揮されている。
(4) 成果が向上する余地（可能性）がありますか？その理由は何ですか？	
<input type="checkbox"/> 成果向上余地 大 <input type="checkbox"/> 成果向上余地 中 <input checked="" type="checkbox"/> 成果向上余地 小・なし	理由根拠 現在の施設をフル稼働させており、これ以上増産させる体制にはない。
(5) 現状の成果を落とさずにコスト（予算＋所要時間）を削減する方法はありますか？	
<input type="checkbox"/> ある <input checked="" type="checkbox"/> なし	理由根拠 施設管理に関する人件費等は、必要最低限のコストで運営されており、これ以上のコスト削減はできない。